ヒーターの選び方

【対応マトリックス】

●検討の際は、このデータを目安にお考えください。

●薬品の化合状態で適性値が変わります。

(添加剤などの影響によるヒーターの故障に関しては、弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。)

	前処理						銅めっき浴			Niめっき浴					クロムメッキ浴				亜鉛めっき		ズズめっき浴			貴金属めっき					後処理				無電解	
	アルカリ浸漬	アルカリ電解	硝酸	エッチング1(※1)	エッチング2(※2)	酸洗い	シアン化銅浴	ピロリン酸銅	硫酸銅浴	ワット浴	Niストライク浴	黒色ニッケル浴	スルファミン酸Ni浴	硫酸ニッケル浴	サージェント浴	フッ化浴	黒色クロム浴	三価クロム浴	ジンケート浴	塩化浴	アルカリ浴	酸性浴	ホウフッ化浴	中性浴	シアン化銀浴	シアン化金浴	酸性金浴	ロジウム浴	硝酸銀浴	クロメート	防錆剤	変色防止剤	剥離剤	銅メッキ	ニッケルメッキ
石英																	※																	
ステンレス																																		
チタン																																		
Mフロン					※						※				※	※	※						※											

※消耗品として使用すること。　※1過水・硫酸タイプ　※2フッ化物含有液

―ヒーター取扱い上の注意―

【ヒーターの持ち運び】

●ヒーター内部には、ニクロム線がスパイラル（螺旋）状に内蔵されていますので移動の際の振動・衝撃に非常にデリケートで、外見から判断できない断線などを起こす場合があります。
万一内部断線を起こしていると通電時に発熱しない状態やショートで破裂する危険性があります。

●ヒーターを梱包する際には、振動・衝撃から守るように梱包し、必ず注意表示を行ってください。

●石英ヒーター以外のほとんどの製品でも内部にガラス部品を使用していますので、些細な衝撃で破損する恐れがあります。持ち運びや設置の際は十分に注意してください。

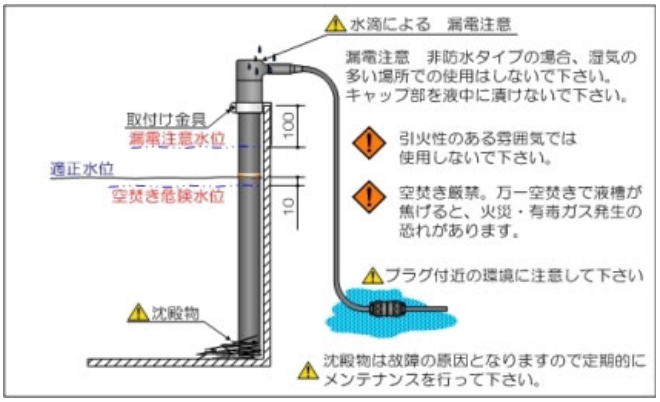
●ヒーターを手で持つ際は、完全にさめた状態で本体（ヒーター管）を持ってください。絶対にキャップ部、コード部のみをつかみ、持ち上げないでください。

【ヒーターの設置】

●ヒーターを設置する際には、発熱部が露出しないように適正水位に注意してください。

【ヒーターのお手入れ】

●スラッジやヒーター管に付着した薬品化合物により内部の異常加熱が発生します。

●付着物がある場合は、スポンジなどの柔らかいもので洗浄して落としてください。

●ヒーター管の付着物の除去・洗浄の際は、金属のスクレーパー・ワイヤーブラシ・ヤスリなどの硬いものは使用しないでください。